

令和3年度 モニタリング報告書

施設名	京丹後市天女の里交流施設		
指定管理者	名称	株式会社技研サービス	
	代表者	代表取締役 棚橋 泰之	
担当部課	商工観光部観光振興課		

1 利用状況

項目	前年実績	事業計画※	実績	備考
営業日数	332	365	305	休業 4/25-5/31(37日)、8/27-9/18(23日)
利用者数	10,124	12,600	9,286	

※ 計画数値は当初計画のものとしているが、当初計画に記載がない場合は、毎年提出される次年度計画の数値をカッコ書きで表記しています。

2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
利用料金収入	7,890	9,683	8,112	222	△ 1,571	
売店・食堂収入	1,543	1,920	1,189	△ 354	△ 731	
その他収入	1,520	198	1,811	291	1,613	コロナ関連補助金等を含む
指定管理料	9,700	9,720	9,720	20	0	
収入計	20,653	21,521	20,832	179	△ 689	
売上原価(仕入)	1,148	1,058	841	△ 307	△ 217	
事業費	10,781	10,731	10,698	△ 83	△ 33	
人件費	8,771	9,732	8,860	89	△ 872	
支出計	20,700	21,521	20,399	△ 301	△ 1,122	
収支差引	△ 47	0	433	480	433	

3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

施設入り口に検温器を設置し、清掃や消毒をこまめに行うなど利用者の安全性・快適性を向上させつつ、適切な維持管理を行うことで、利用者からは常に高い評価を受けている。
地域住民が季節を楽しむ拠り所として定着してきた花見などのイベントはコロナ禍において実施できなかったが、地域住民から人気のあるこんにやく作りやそばうち体験は、感染防止対策を講じながら継続しており、地域振興の一助となっている。

4 総合評価

コロナ禍の休業に加え、不特定多数の集客が伴うイベントを見送るなど、利用者の確保が困難な状況が続く中、常に収支バランスを意識しながら経費削減に努め、堅実な施設運営を行っている。観光施設としてのサービス提供だけでなく、地域のコミュニティ活動の場としても貢献しており、地域振興と観光振興の両面で重要な存在になっている。
自然豊かな施設の立地条件を生かし、川遊び体験やキャンプなどを通じたアウトドア型の観光拠点として、多くのリピーターから支持されている施設であり、観光振興に寄与している。